

雄犬奴隷育成物語

18禁
成人向け



作画 權まこと

322 寸止め限界36日 -2-



お前たちも
すんど
寸留めをして
みるか？

えっ！
教えてくれる
んっスか！

お願い
します！

チンポの快感が
頂点に達すると
肛門から陰茎
までのあらゆる
筋肉が収縮し
その圧力で精液が
前立腺から尿道へ
押し出される

んっスか！



こうがん
睾丸の動きを
よく見るんだ
オレが止めると
言ったらすぐに
手を止めるんだぞ

はい！



精液が尿道を
駆け上がり
鈴口から放出
されるまで
コンマ4秒…
コンマ4秒の間に
チンポへの刺激を
止めれば 精液は
尿道の途中で留まり
射精されない

ぐごっ！

んんんっ！

今だ！

チンポから
手を離せ！

おごっ……
おオオっ……！

ムギュ

ムギュ

ムギュ

グイ

トロ……

プッ

ムギュ

すげえ！オレにも
寸留めができる
ようになったぜ！

おいオレにも
やらせろよ！

ヒョー

ビクッ
ビクッ

これを使えば人間には不可能なところまで射精寸前のギリギリ状態にすることができる

これはチンポを寸留めの状態に維持する装置だ

んんっ…

おこっ…

カッ
ツッ

カッ
ツッ

ビクッ
ッ

ビクッ
ッ

ビクッ
ッ

バ
サ

さあ
あとは機械に
任せよう！

もう人間の
手で触るのは
ムリだ
この装置を使う
時が来たようだ

※

明日もまた
来てやるよ

頑張れ
よーっ！

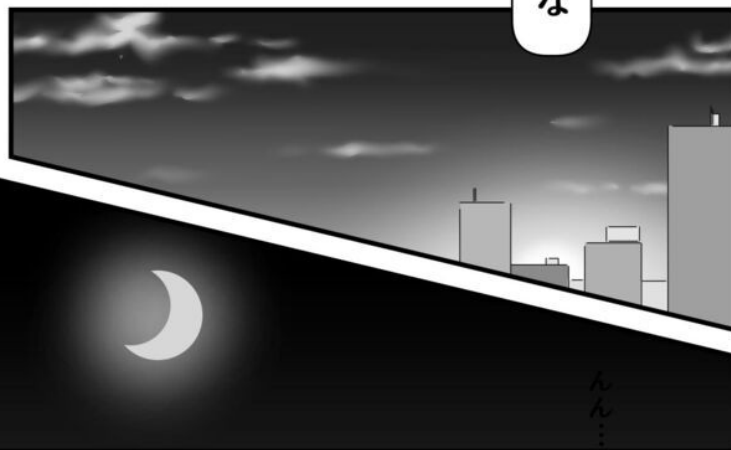
じゃあな

んぐっ……

うぐっ…

ビクン

ビクン



んん……ぐう……

うう…んあ…

くう……

もう下半身に
力が入らない…

うう……

グググ

ト…

射精しそうになる
とローターの
振動が止まって

少しでも我慢できる
ようになつたら
またすぐに動き出す

もう射精する
ことしか考え
られない……

し：射精
したい：

射精したい……

ううっ……

んぐ……うう……

射精したい……

射精したい……

フグフグ

ビラ
ビラ

ビラ
ビラ

ビラ
ビラ

ビラ

ビラ

ブルル

フグフグ

ビク

ビク

トロ……

ボタ



重熊！
戻ってきた
のか！

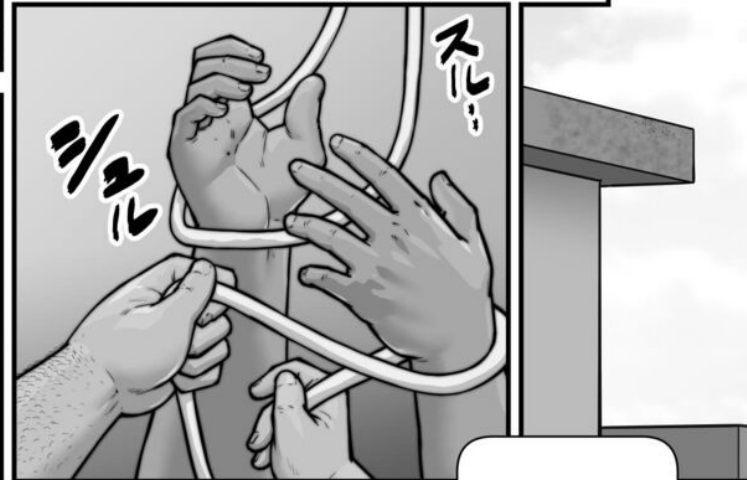


おはよう
雄太



寸留めは重熊が
戻るまではず…

もう射精して
いいんだな！



ずいぶん皆に
遊んでもらった
みたいだな



亀頭から根元まで
パンパンに充血し
て硬くなってるぞ

ん！

なぜだ！

寸留めは重熊が
戻ってくるまで
っていう命令
だっただろ！

グッ

ビク

ビク

おつとお！

チンポに触る
んじゃない！

勘違いするな！
かんちが

僕は寸留めオナニーを
命じただけで 命令に
従えば射精させてやる
とは言っていないぞ！

動くな！

キヲツケだ！

御主人様の前
では御主人様の
命令がない限り
指一本動かして
はならんぞ！

お前は僕の性欲を
満たすためだけに
存在するんだ！

もう尻の肉まで
プルプル痙攣し
てるじゃないか

だが…犬奴隷である
お前は自分の欲求を
満たしてはならない

もう指1本でも
触れたらイッチ
まう状態だな



もう
奉仕なんか
しないぞ！

ズルッ

ひざまいて
僕のマラを
しゃぶれ！

そんなことをしても
俺を射精させる気
なんてないんだろ！

ほら
ご奉仕の
時間だ！

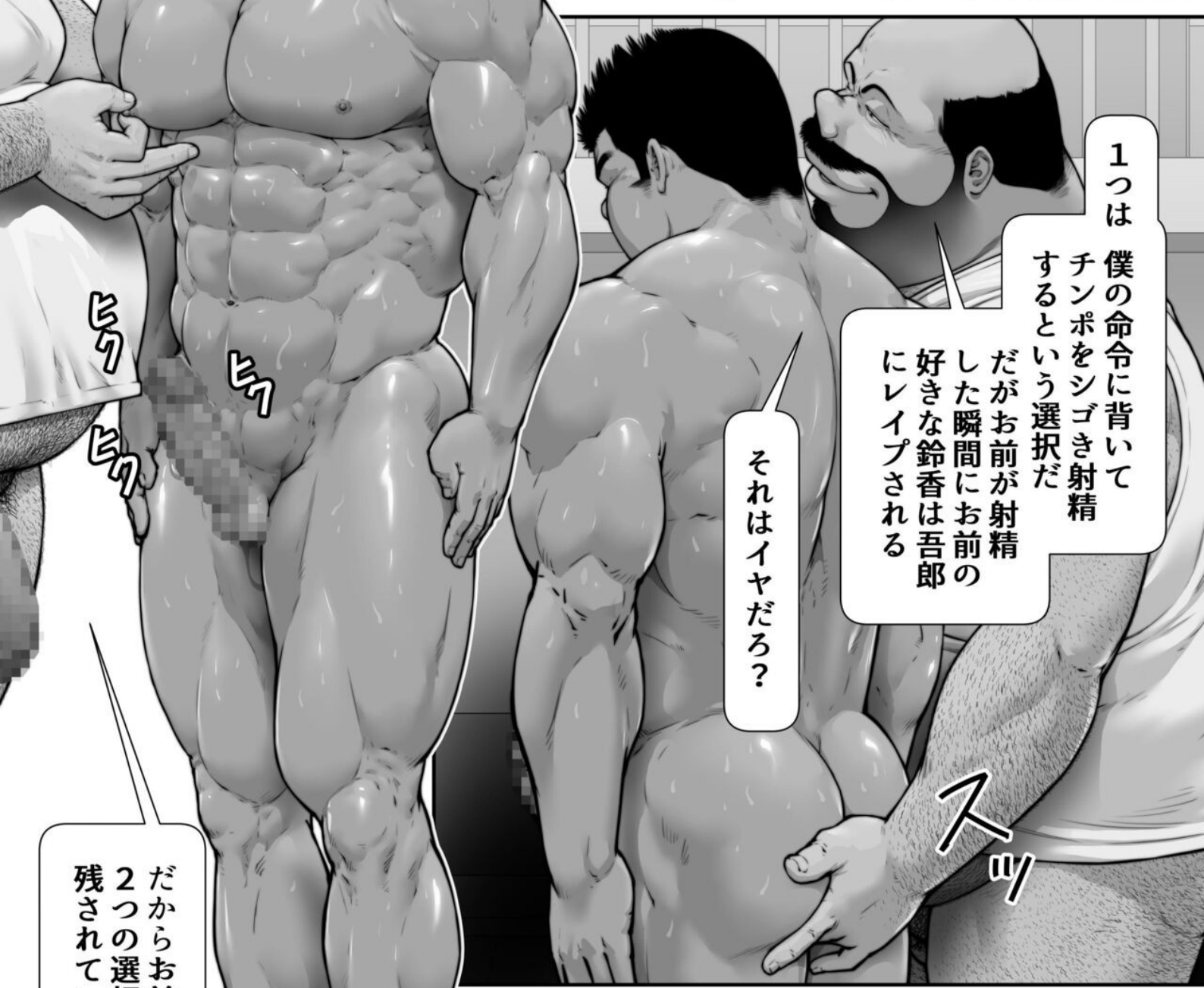
おやつ？
そんなことを言っ
てもいいのか？

グロッ



お前には
3つの選択
肢がある

うう……っ



1つは 僕の命令に背いて
チンポをシゴき射精
するという選択だ

だがお前が射精
した瞬間にお前の
好きな鈴香は吾郎
にレイプされる

それはイヤだろ？

だからお前には
2つの選択肢しか
残されていない



好きな方を選べ

ガクッ

ご…ご奉仕…
させて…くだ
…さい…

僕が少しでも射精を許可
したくなるよう一生懸命
僕のご機嫌をとるか

僕に反抗的な態度をとり
続けて 永久に射精でき
ないままにいるか

よーしご奉仕
させてやろう

しゃぶって
いいぞ！

ザッ

僕のマラはお前の
粗末な短小チンポ
とは格が違うんだ

粗相のないよう
丁重に扱えよ！



25% 縮小版

閲覧環境により見開きページで見れない場合のために、
片ページに縮小して表示してみました。

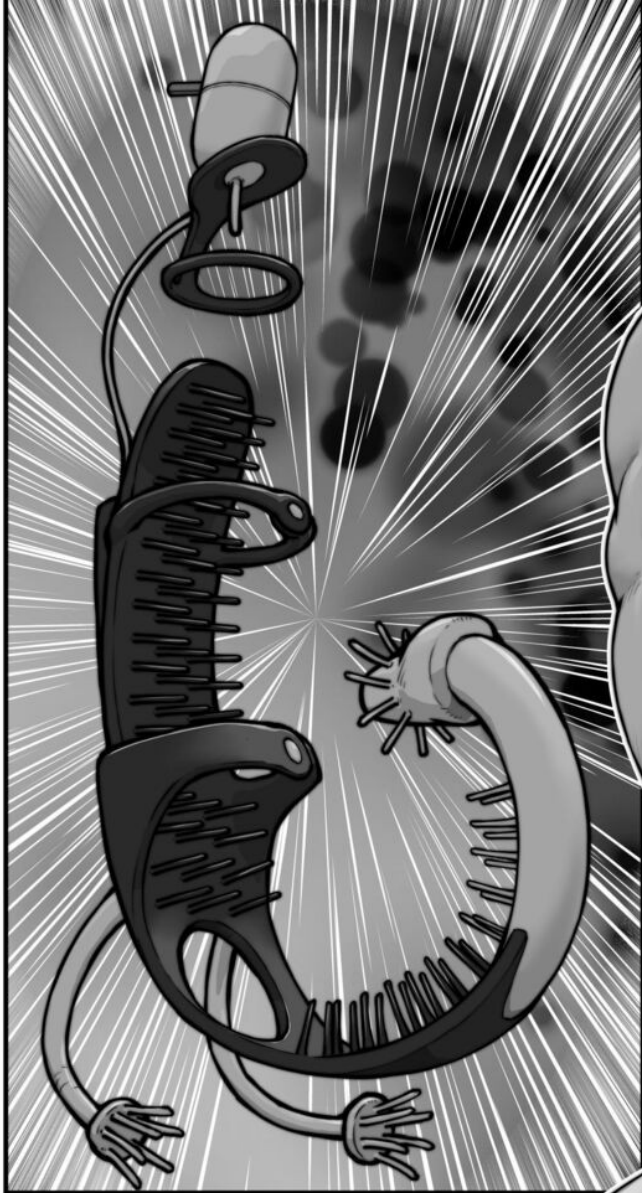


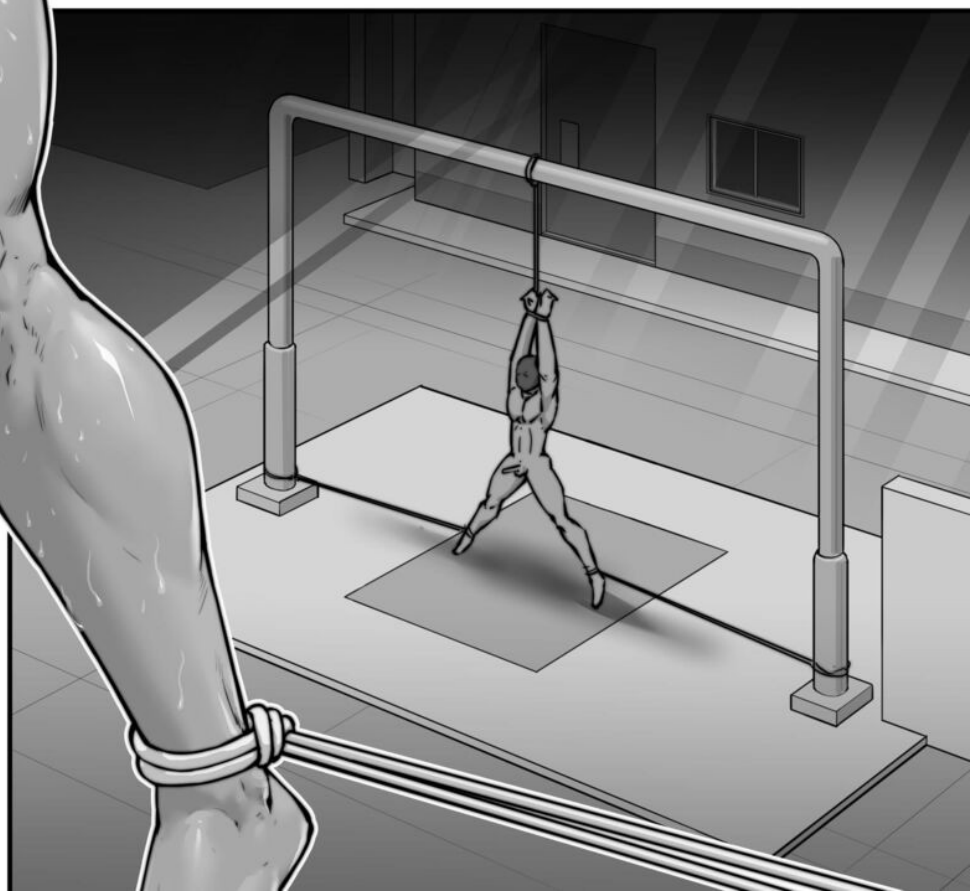
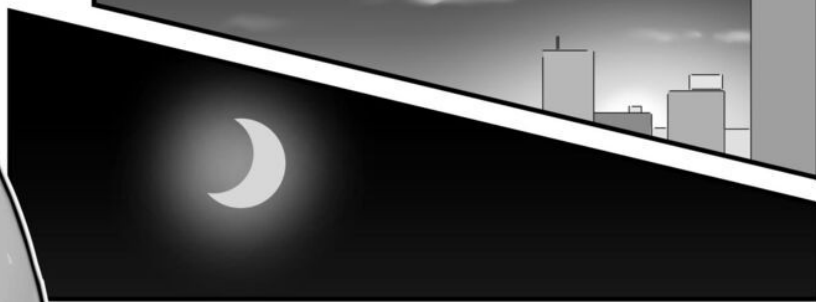
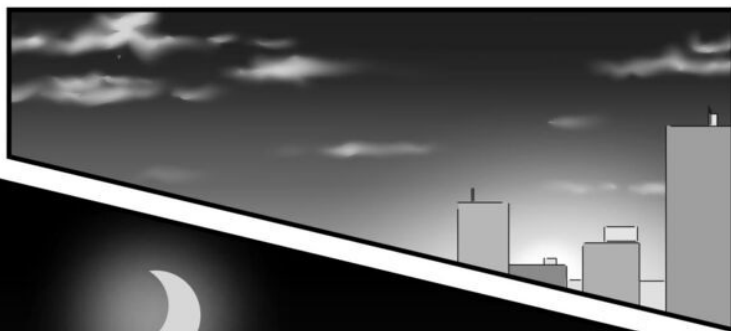


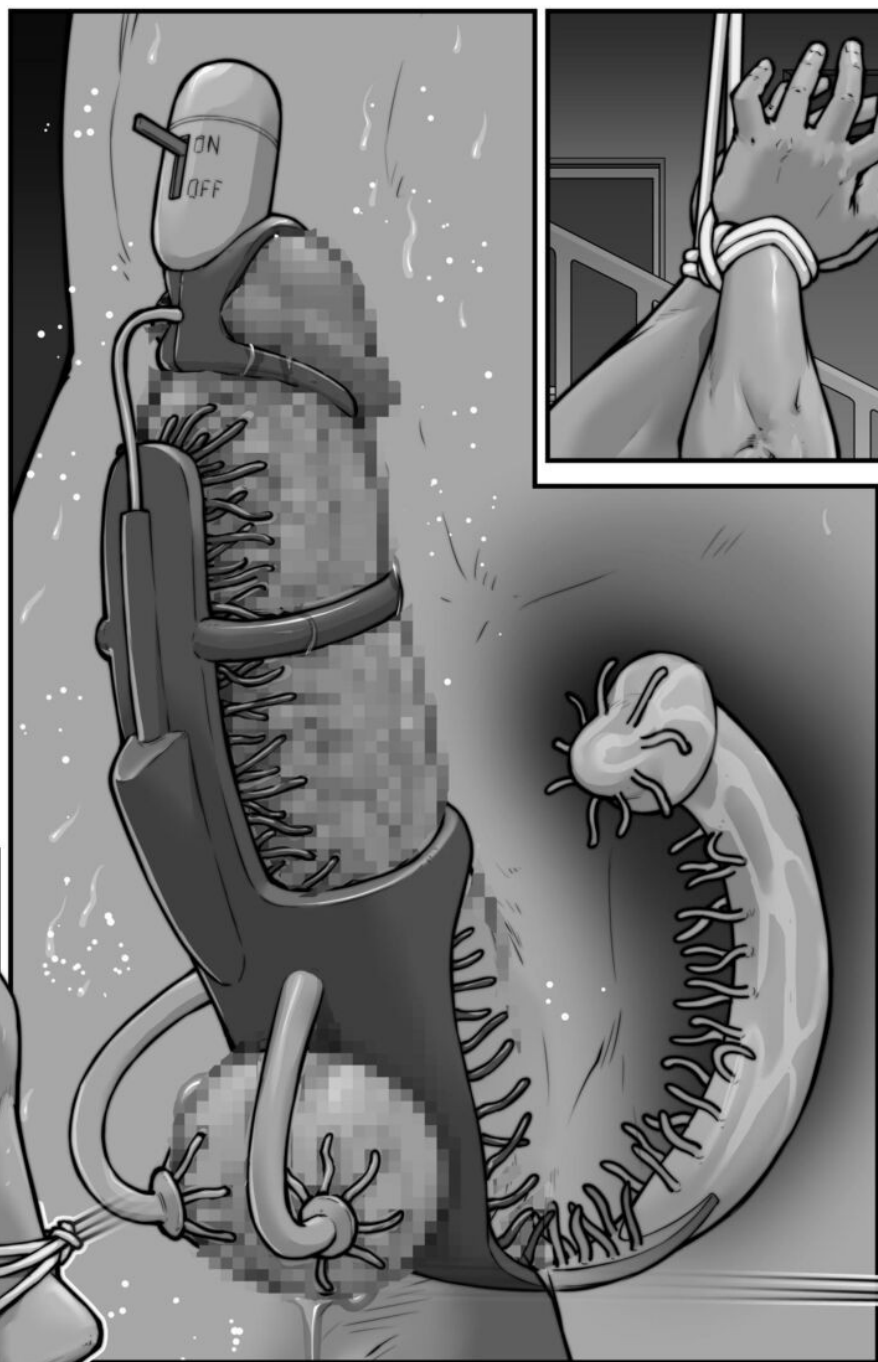
























雄犬奴隷飼育物語

雄犬奴隷飼育物語
第3章2話2幕
寸留め限界36日 -2-
著者：權まこと
制作：2022年4月30日
発行：frontierkiss

